

グラム陰性通性嫌気性菌 > ビブリオ科

ビブリオ・バルニフィカス (*Vibrio vulnificus*)

ビブリオ・バルニフィカスは、ビブリオ属細菌の一種で、沿岸の海水に生息していることが知られています。この菌は創傷（傷口。英語でwound、ラテン語でvulnus）からの感染を起こすことからバルニフィカスと命名されました。健康な人がこの菌に汚染された海産物を食べることにより下痢や腹痛を起こすことがありますが、重症になることはありません。また、特に西日本でこの菌による感染例が多く報告されています。しかし、肝臓に病気を持っていたり、あるいは貧血のために鉄剤を服用している人が感染すると重症化することが指摘されています。口や傷口から菌が体内に入り込むと急激に増殖し、組織の壊死や敗血症を引き起こして生命を脅かすことがあります。重症化するリスクを持つ人は、魚介類の生食や海岸での素足歩きを避けたほうがよいと言われています。

鈴木敏彦（琉球大学大学院医学研究科細菌学講座）



TCBS培地上のコロニー（上、下左）とグラム染色像（下右）